

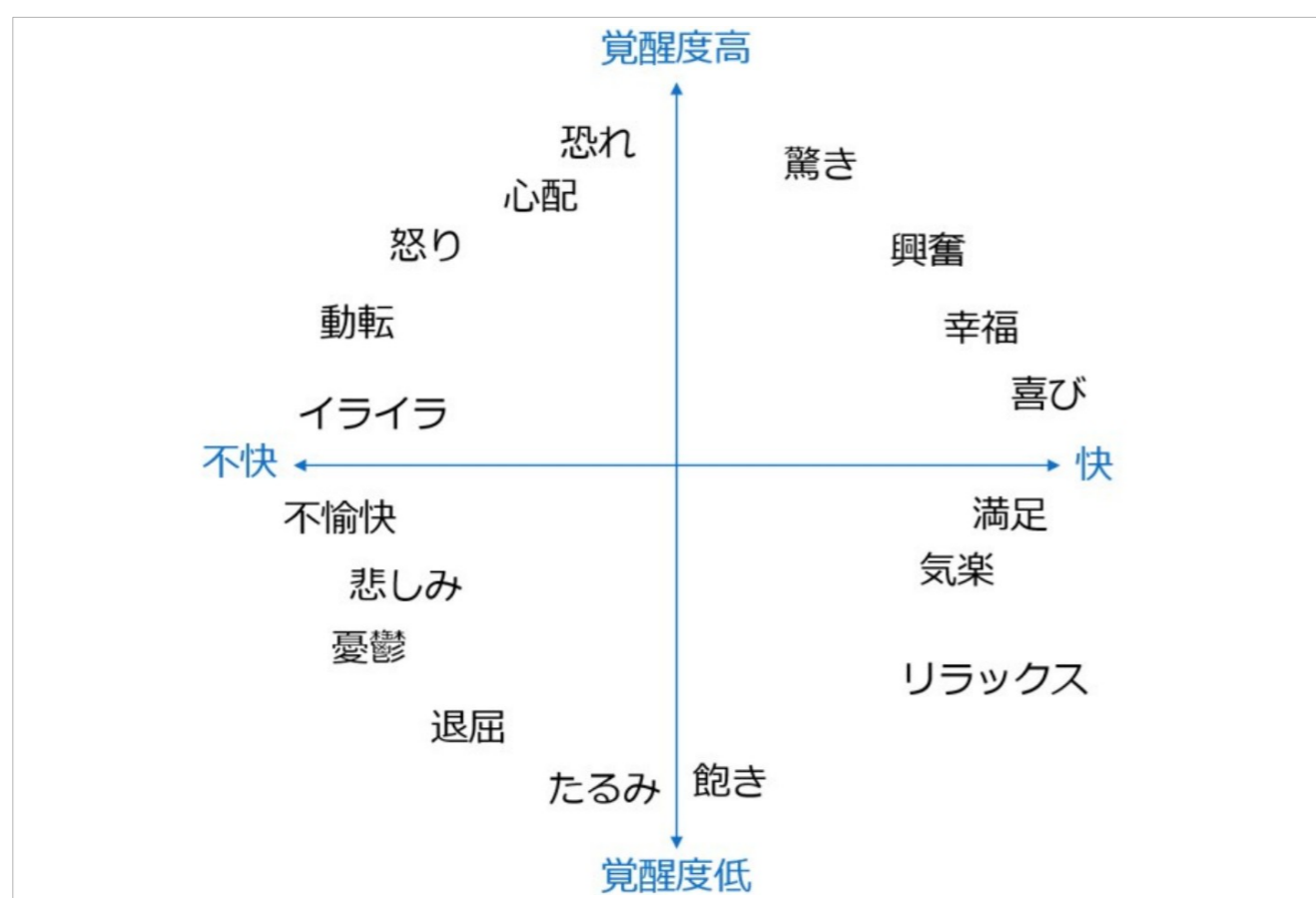
文章における感情の覚醒度分析

情報・ネットワーク工学専攻 兼岩研究室 小高祐輝

感情の表現方法

感情が何であるかは解明されていない。しかし、コンピュータで感情を表現するために感情モデルが提案されている。

感情モデルの1つが **Russellの円環モデル**である。



目的

単語の**覚醒度**を推定すること

問題点

覚醒度の推定は、**快・不快**を推定するよりも難しい

	快・不快	覚醒度
順位相関係数 (小さいほど良い)	0.28	0.45

提案手法

覚醒度に関する情報を文章から見つけたい
覚醒度の情報を持ったベクトルを生成したい

文章からマイニング

- ・覚醒度の高い単語と一緒に出現する単語を探す
- ・見つけた単語を特徴として単語ベクトルを生成

文単位ではなく文書単位でベクトル化

- ・戦争について書かれた文書は覚醒度が高い
- ・経済について書かれた文書は覚醒度が低い
- ・**快・不快** → 単語が含まれる1文からベクトル化
- ・**覚醒度** → 単語が含まれる**文書**からベクトル化

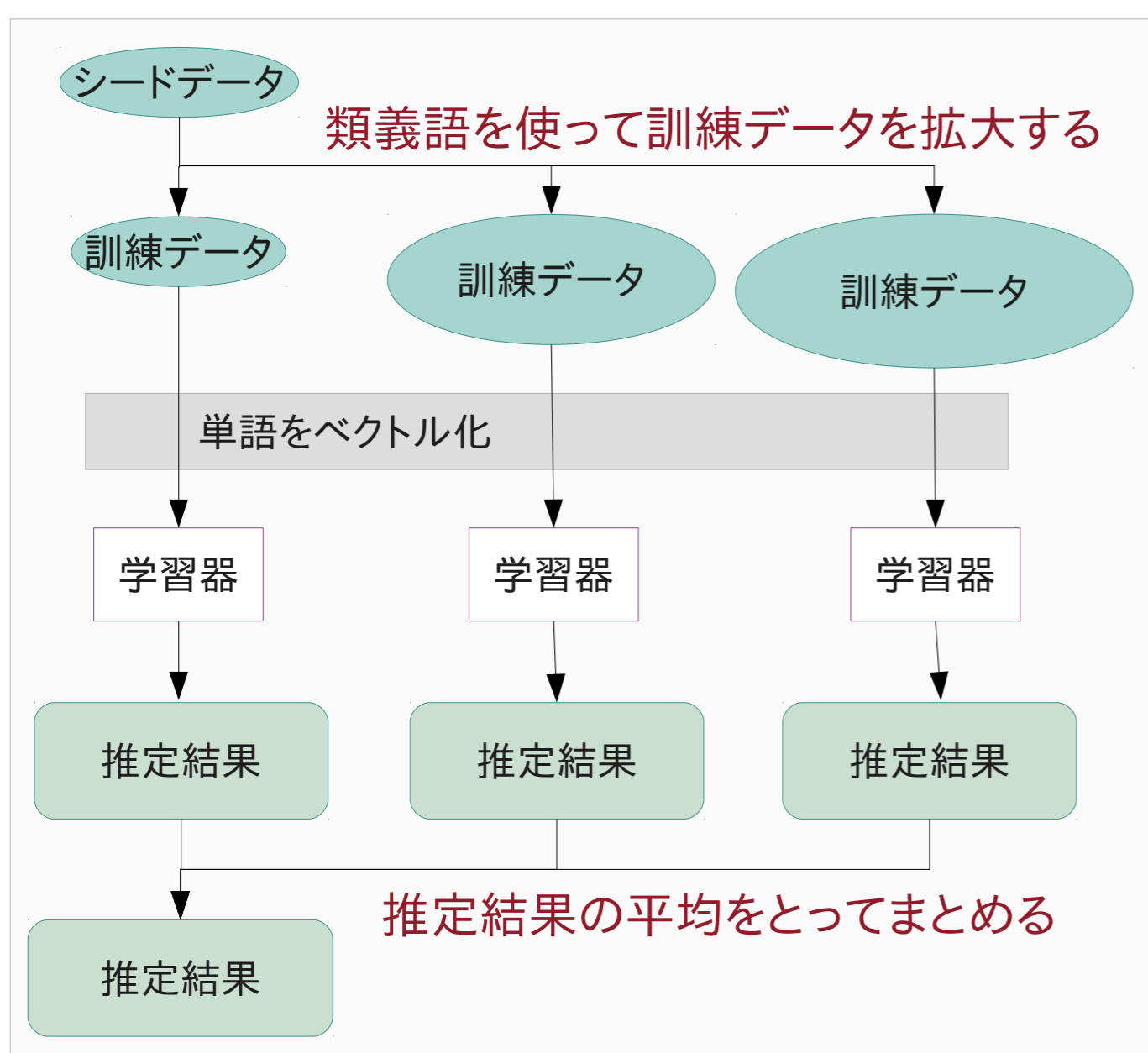
半教師あり学習

SentiWordNet

- ・単語の**快・不快度**を推定する手法
- ・半教師あり学習を使用

半教師あり学習

少ないデータからでも学習を可能にする



今後の課題

- ・文章から覚醒度の情報を得る他の方法を考える。
- ・構文木を使って文法的に覚醒度の特徴を調べる。
- ・単語の快・不快度と覚醒度を利用して、物語文における感情の変化を調べる。